

欠席委員の意見

○地域が望む但馬空港の姿を実現するために検討すべき事項は何か。

- ・豊岡市では、文化・芸術による先端的な地域創生の取り組みを行っており、日本国内では類を見ない国際的な演劇祭を目指し、2020年度から「豊岡演劇祭」を開始予定。昨年9月にはその予行として「第0回豊岡演劇祭^{※1}」が開催された。

※1「演劇のまち・豊岡」の実現策の一環として、令和2年度から本格開催する豊岡演劇祭のプレ大会として、「このまちで、世界とであう豊岡」をキャッチフレーズに「第0回豊岡演劇祭」を開催し、城崎国際アートセンターや出石永楽館で演劇を上演。

- ・演劇祭を契機として、「人とモビリティが繋がるまちづくり」に向けた取り組みをめざしており、第0回演劇祭では、公共交通機関の走行位置の見える化、超小型電気自動車の無料貸出、地域回遊サービスが実施された。
- ・但馬空港と地域とのアクセスについては、演劇祭で開発している先端的なモビリティの活用と結びつけることが肝要である。